

83. 6. 17

No. 1367

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

三里塚ジェット闘争勝利！

# 情勢を武器に 団結力を

## 6% 木更津支部職場集会 ひらかる

支部通信員・発

SSSSSSSSSSSSSSSSSS

木更津支部職場集会は、来賓として中江船橋市議、関川委員長、山口副委員長、そして吉岡組織部長を迎え、六月九日支区講習室において開催された。

中江選挙の圧倒的勝利は、全国の労働者に希望の光を与え、八〇年代労働運動の新しい胎動となったといえる。集会では、支部組合員の顔を輝かせた熱気あふれる討論が展開された。

SSSSSSSSSSSSSSSSSS

齊藤支部長、決意あふれるあいさつ、  
関川委員長・中江市議もかけつける

冒頭、あいさつにたった齊藤支部長は、中江選挙闘争での組合員の協力に感謝し、当面する大合理化攻撃に全力を挙げて対決していく立場を鮮明にした。

続いて、「中江選対でつちかった団結力を武器とし、情勢を切りひらく」との力強いあいさつを関川委員長からうけ、中江船橋市議からの勝利報告とお礼のあいさつへと入っていった。

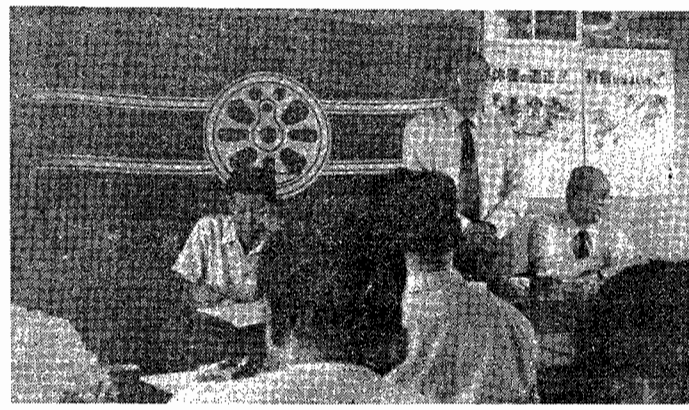
勝利報告の中で中江氏は、第一に、動労「本部」による全ゆる選挙妨害を粉碎し、動労「本部」の新たな組織戦に勝利したこと。第二に、単に市議になったというだけでなく、船橋の地に反核・反戦・反中曽根の砦を築いたこと。第三に、これからの労働運動は職場からの決起と大衆運動との結合をかちとっていくことが必要、との報告がされた。

三里塚二期阻止・動乗勤改善粉碎・  
参院選勝利めざしたたかう  
集会はその後、吉岡組織部長から情勢分析がな

され、山口副委員長から団交での状況が報告された。

討論の中で、  
齊藤支部長から  
六・一五「三里塚二期阻止」東京集会への決起、参院選いとひさ候補必勝、動乗勤制度改善問題での学習会開催、八・八パイプライン供用開始粉碎集会への決起の要請が行われた。

厳しい攻撃のあいづく情勢にひるむことなく、木更津支部四九名はこれまでにもます比類なき団結力を武器に決起することを確認し、団結ガンパローをもって職場集会をしめくった。



新執行部体制をうち固めた 木更津支部

木更津支部 新執行体制

支部長	齊藤 勇	執行委員	渡辺直和
副 "	高橋 清	"	滝口 誠
書記長	太田将光	"	外山義章
執行委員	林 一男	青年部長	鎌田和明

臨調・行革粉碎！

# 83年夏季手当 交渉決裂

交渉 速報

## 許せない、「低額」格差の攻撃

動労千葉は、「八三年度夏季手当」について、五月二六日の「申第一四号」（二・五カ月分要求）の申し入れ以降精力的に対当局交渉を重ねてきたが、当局は六月一五日の午前中に至り、「夏季手当一一・八二カ月」を回答してきた。

われわれの「二・五カ月」の要求は、国鉄労働者としての最低限の生活を維持するギリギリの要求である。にもかかわらず、昨年の一・九カ月をさえ更に下回る低額回答に加え、不当にも三公社四現業のうち、国鉄と林野のみ格差をつけるという、断じて許すことのできない差別攻撃を行ってきた。

当局は、「削減」の理由として、「国鉄のおかれてる厳しい状況下で精いっぱい回答であり、昨年と同様の三公社二現業より更に〇・〇八ヶ月の削減については、公務員に対する『人勧凍結』との関連上やむをえない」としている。

このような当局の態度は、現況下における、国鉄労働運動破壊の大合理化攻撃であり、賃金抑制攻撃であり、断じて認めることはできない。

以上の立場にたって、われわれは、当局を厳しく追及し、再回答を要求して、六月一五日、一五時すぎいったん交渉をうちきった。

（六月一五日、一五時 現在）